

一般質問

11人の議員が一般質問

一般質問とは

本会議で議員が行う町政全般に関する質問のこと。事務の執行状況、町政の方針等について報告や説明を求めたり、政策提案をしたりすることをいいます。

幕別町議会では質問者1人につき答弁を含め60分の制限時間を設けています。

内容を要約してお知らせします。

- | | |
|----------------|---|
| 塚本 逸彦
… 4 P | ・アイヌ文化拠点空間「チロット」の今後の運営計画と目標について
・未利用公共施設の利活用について |
| 内山美穂子
… 5 P | ・公共施設等の適正配置と、持続可能な財政運営について |
| 小田 新紀
… 5 P | ・男女共同参画計画に基づく町職員の女性管理職登用の推進について |
| 岡本眞利子
… 6 P | ・持続可能な地域づくり(町内会活動)について |
| 野原 恵子
… 6 P | ・包括的性教育(人権、ジェンダー平等、性の多様性)の推進を |
| 藤原 孟
… 7 P | ・アイヌ施策の推進に向けて |
| 中橋 友子
… 7 P | ・平和を守るために自治体が果たすべき役割について、住民も職員も守る行政に |
| 谷口 和弥
… 8 P | ・幕別町の地域経済活性化を推し進める電子地域通貨「まくPay」に |
| 酒井はやみ
… 8 P | ・公共施設の使用料改定後の利用実態と負担軽減について |
| 山端 隆治
… 9 P | ・全国和牛能力共進会北海道大会を契機とした地域振興について
・防災意識の向上について |
| 荒 貴賀
… 9 P | ・増える負担、国民健康保険の今後について
・町内事業者への支援について |

アイヌ文化拠点空間「チロット」の今後の運営計画と目標について

つかもと いつひこ

塚本 逸彦

(政清会)



- Q** 具体的なオープン日程や施設を維持・活用していくための基本的な運営方針、管理運営体制の構築状況は。
- A** 本年度秋のオープンを想定している。運営体制は教育委員会に新設された専門係を含め計6名体制の計画。運営方針は、アイヌ文化の理解促進と継承を目的とし、住民参加型の施設運営を目指す。
- Q** オープン後の年間来場者数の目標設定は。
- A** 令和9年度以降のアイヌ文化交流センター全体の年間来場者数は23,000人を見込む。広報活動を強化し、より多くの来場を促すことで、アイヌ文化への理解促進と継承を目指す。



▲「蝦夷文化考古館」

未利用公共施設全般の早期民間売却について

- Q** 「町が保有して活用する」方向性から、売却可能な未利用公共施設全般への、「将来の維持管理費・解体費のリスクを遮断するため、民間へ早期売却する」への方針転換は。
- A** 未利用公共施設は、これまでその都度方向性を決定し、活用や売却を行ってきた。だが、今後学校跡地や教員住宅などで未利用施設の増加が想定される。人口減少・少子高齢化に対応した公共施設の適正配置を進める中で、活用が見込めない施設は町有財産の有効活用として売却を基本とする。
- Q** 将来の出費を回避し、町の収入に変える(あるいは持ち出しを最小限にする)ため、国や他自治体で実績のある「解体費用控除型の現状有姿売却」導入への見解は。
- A** 解体費用控除型の売却は解体発注不要や買受人の負担軽減による売却促進など、土地活用に有効と認識している。一方で、財政的負担の可能性もあり、今後は物件状況に応じ、財政的に有利な手法により処分を行っていく。

